

4 市町村保険者に係る保険料(税)の状況

(1) 調定の状況

令和6(2024)年度における保険税の現年度分調定額は、368 億 8,826 万7千円で前年度より 10 億 355 万3千円(対前年度比 2.65%)減となっている。

また、1世帯当たりの調定額は 14 万 6,551 円で前年度より 315 円(対前年度比 0.21%)減となっており、1人当たりの調定額は、9 万 7,293 円で前年度より 1,449 円(対前年度比 1.51%)増となっている。

なお、調定額ベースでの平均賦課割合(医療給付費分)は、応能:応益=52.50:47.50であり、応益割が前年度より 0.98 ポイント減となっている。

(2) 収納の状況

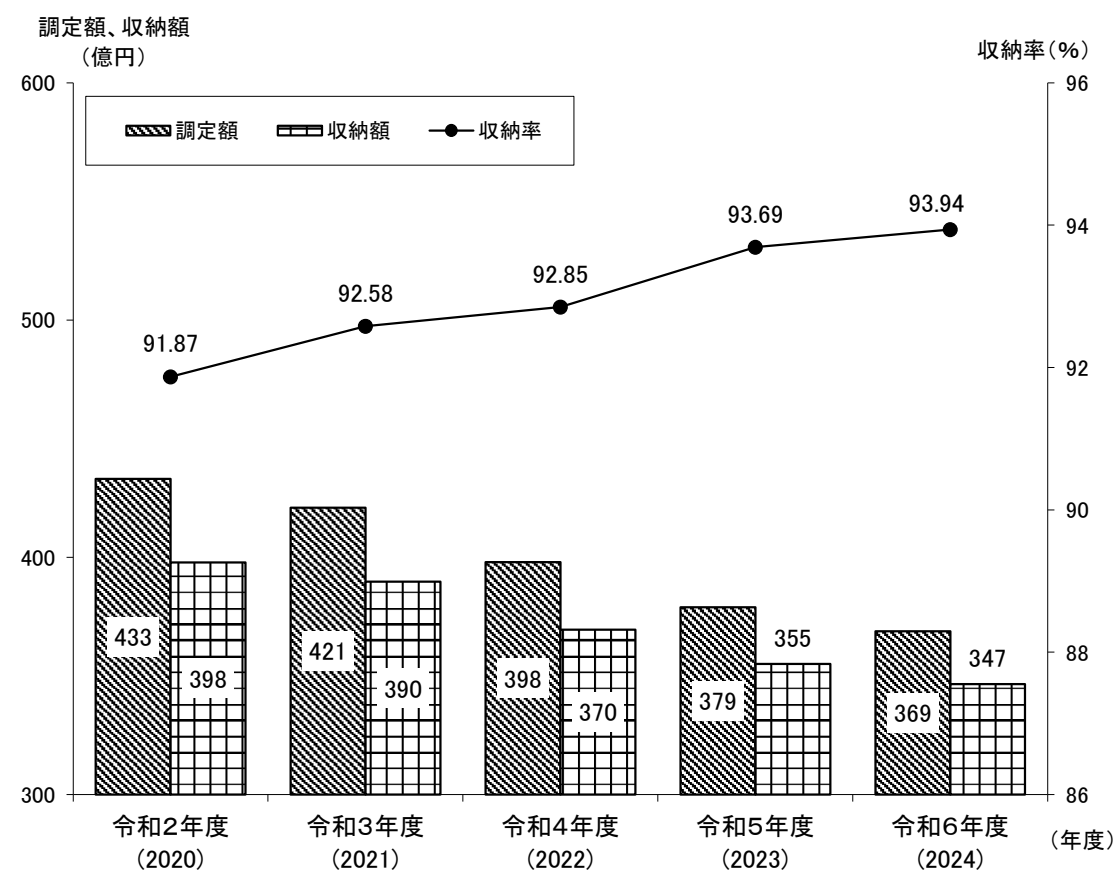
令和6(2024)年度における保険税の収納額は、365 億 8,916 万 5 千円で、前年度より 10 億 5,787 万円(対前年度比 2.81%)減となっている。

その内訳は、現年度分が 346 億 5,155 万9千円で前年度より8億 4,856 万円(対前年度比 2.39%)減、滞納繰越分が 19 億 3,760 万6千円で、2億 931 万円(対前年度比 9.75%)減となっている。

また、現年度分の1世帯当たりの収納額は 13 万 7,665 円で、前年度より 69 円(対前年度比 0.05%)増となっており、1人当たりの収納額は、9万 1,393 円で、前年度より 1,598 円(対前年度比 1.78%)増となっている。

なお、収納率は合計が 81.36%で前年度より 1.97 ポイント増となっており、現年度分が 93.94%で前年度より 0.25 ポイント増となっている。

図4 保険料(税)調定額、収納額、収納率の推移(市町村、現年度分)



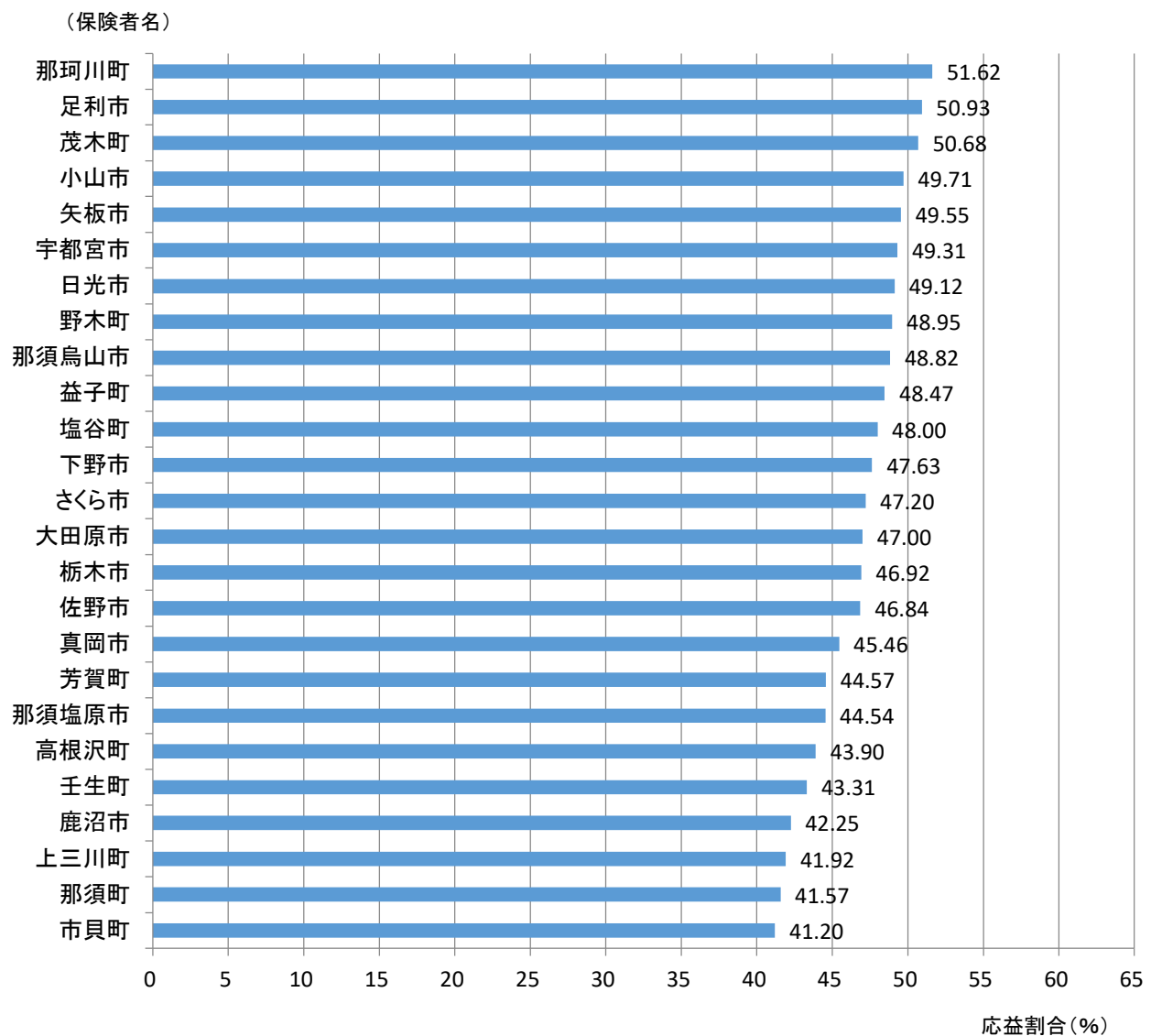
保険料(税)調定額、収納額、収納率の推移(市町村)

(単位:千円、%)

年度	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
収納額	42,995,056	41,737,655	39,433,556	37,647,035	36,589,165
現年度分					
調定額	43,302,412	42,093,355	39,797,827	37,891,820	36,888,267
収納額	39,782,948	38,968,144	36,952,292	35,500,119	34,651,559
収納率	91.87	92.58	92.85	93.69	93.94
1世帯当たり(現年度)					
(単位:円)					
調定額	156,419	153,551	149,010	146,866	146,551
収納額	143,706	142,151	138,356	137,596	137,665
1人当たり(現年度)					
(単位:円)					
調定額	97,510	96,928	95,602	95,844	97,293
収納額	89,584	89,732	88,766	89,795	91,393

※調定額は居所不明者分調定額を含む。

図5 保険者別応益割合の状況(市町村、医療給付費分)

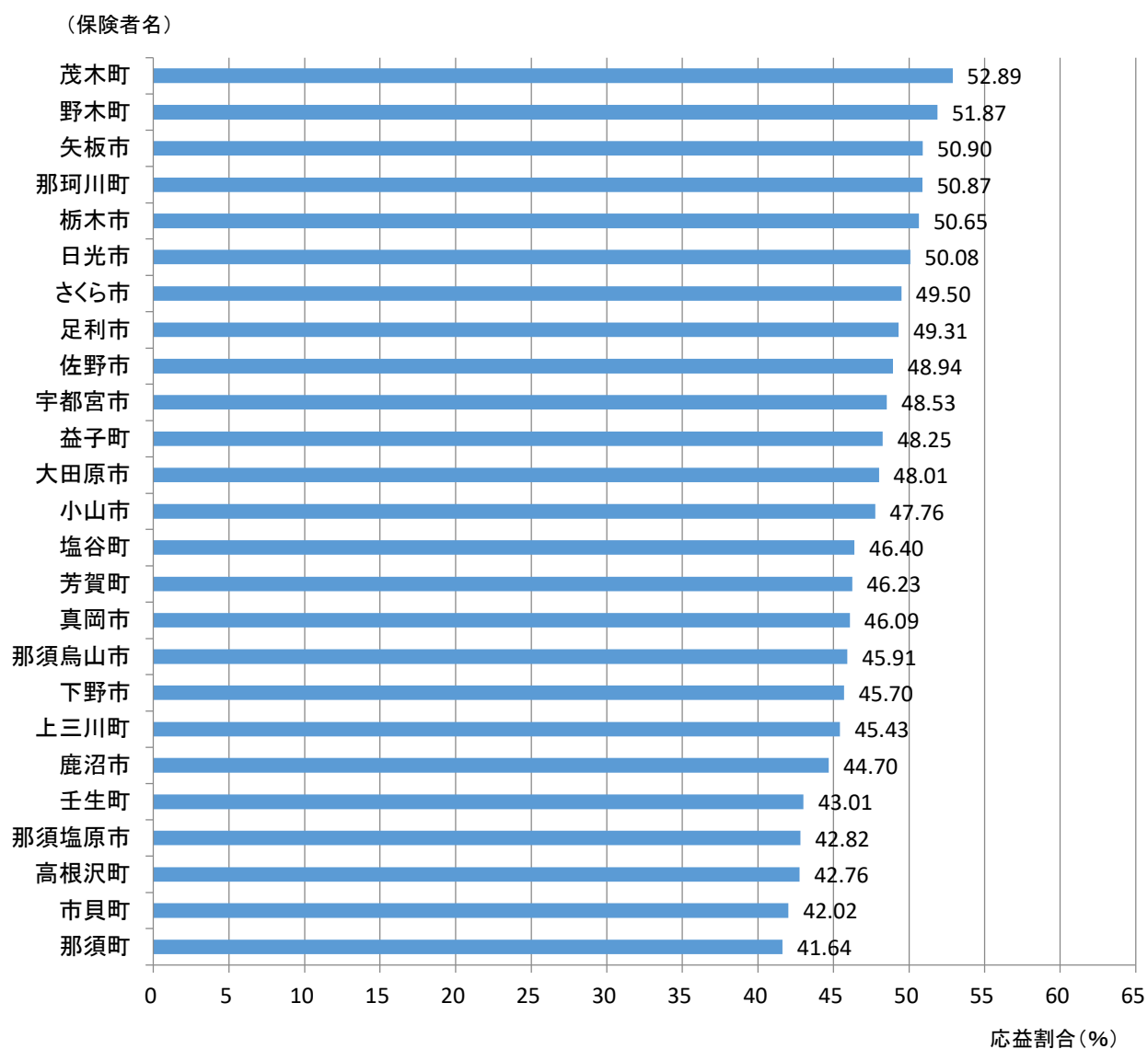


※賦課割合(調定額ベース)の応益割合の計算式:

(均等割+平等割) / (算定額計-限度超過額)

一般被保険者分+退職被保険者等分の算定額から計算

図6 保険者別応益割合の状況(市町村、後期高齢者支援金分)

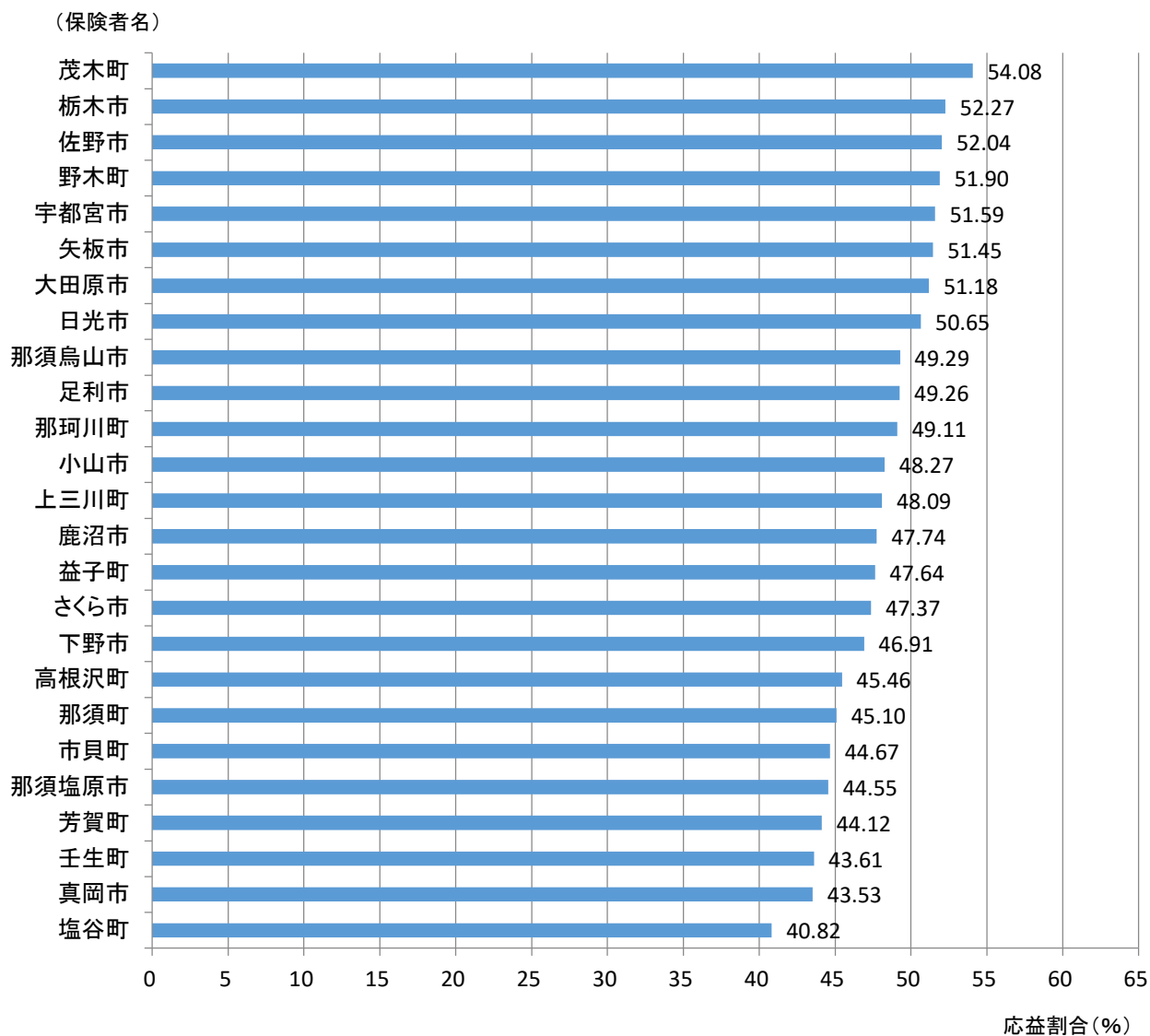


※賦課割合(調定額ベース)の応益割合の計算式:

(均等割+平等割) / (算定額計-限度超過額)

一般被保険者分+退職被保険者等分の算定額から計算

図7 保険者別応益割合の状況(市町村、介護納付金分)



※賦課割合(調定額ベース)の応益割合の計算式:

(均等割+平等割)÷(算定額計-限度超過額)

一般被保険者分+退職被保険者等分の算定額から計算